

令和 6 年 度 着 手

神田谷地区 農業用排水施設事業 計画概要書
【ため池等整備事業（防災重点緊急整備型）】

（ 令和 7 年 度 第 1 回 変 更 ）

事業主体 福 井 県

変 更 理 由 書

I. 変更の内容

1. 事業施工に係る地域の変更

(1) 地積 (単位：ha)

市町村名/地目		田	畑	計
(福井市：羽坂町)	変更前	6.4	-	6.4
	変更後	6.4	-	6.4
	増・減	-	-	-

2. 主要工事計画の変更

(1) 計画受益面積 (単位：ha)

項 目		田	畑	その他	計
農業用排水施設	変更前	6.4	-	-	6.4
	変更後	6.4	-	-	6.4
増・減		-	-	-	-

(2) 事業費 (単位：千円)

区 分	変更前	変更後	増・減	備 考
用水路工	87,000	134,000	47,000	
測量試験費	10,000	13,000	3,000	
用地及び補償費	3,000	3,000	-	
総事業費	100,000	150,000	50,000	

変更前 令和5年度価格
 変更後 令和7年度価格

内 訳	
自然増	10,000
工法変更	
事業量変更	40,000
計	50,000

(3) 工事予定期間

(〃)
 着 工 令和 6 年度
 (〃)
 完了予定 令和 9 年度

II. 計画変更を必要とする理由

1. 主要工事計画の変更

【主たる変更理由】

詳細設計および土質調査の結果、堤体安定計算上ため池の上・下流側基礎地盤の粘着力が不足し地盤改良が必要であることが判明したため、浅層改良および中層改良を増工したい。

農業用排水施設

(単位：千円)

事業量変更

- ・ 詳細設計および土質調査の結果、堤体安定計算上ため池上・下流側基礎地盤の粘着力が不足し地盤改良が必要であることが判明したため、浅層改良および中層改良を増工したい。

N=1.0式

40,000

【自然増】

10,000

合計

50,000

2. 事業費変更の理由

項目	増	減
自然増	10,000	千円
工法変更	0	千円
事業量変更	40,000	千円
計	50,000	千円

本地区の農業用ため池（神田谷）は6.4haの農地をかんがいするために必要な施設であるが、令和2年10月に施行された防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法に基づく防災重点農業用ため池に指定されており、この法律に基づいて実施した地震・豪雨耐性評価の調査により、基準値を下回る結果となっている状況である。また、地震時における安定性に欠け、更に堤体下流側の法尻からの漏水が確認されていることから、堤体崩壊の危険が極めて高い状態である。洪水吐は幅900mm×高さ800mmであり、大雨時には堤体からの越流が懸念されているため、早急な対策が必要である。

よって、本事業により老朽化したため池の改修を実施し、更に洪水吐の能力を向上させ、営農労力と維持管理の低減を図るとともに、農業生産の維持、農業経営の安定および地域住民の暮らしの安全の確保を図り、災害に強い農村づくりを目指す。

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地 域

福井市羽坂町 地係

第2節 地 積

事業名 地目 市町村名	農 業 用 用 排 水 施 設						備 考
	田 (ha)	畑 (ha)	その他 (ha)			計 (ha)	
(") 福 井 市	(") 6.4	(") -	(") -			(") 6.4	
計	(") 6.4	(") -	(") -			(") 6.4	

第3節 現 況

1. 気 象

観測所名	福井観測所	かんがい期	非かんがい期	計または平均 (年間)
観測期間	H 23 ~ R 2	5月 ~ 9月	10月 ~ 4月	
平均気温(°C)		23.8	8.9	15.1
平均降水量(mm)		194	207	202
平均降水日数(日)		11	17	15
根雪期間		12月 ~ 3月		日間
無霜期間		4月 ~ 11月		日間
最多風向	S(南)	最大風速		21.8 m/s

2. 地形地質

変更なし

本地区の地形は標高6.3～14.1m、主傾斜1/100の平坦地で地質は粘質の沖積世非固結水成岩からなる。

3. 水利状況

変更なし

本地区の農業用水は渓流水を水源とし、不足分はため池を活用し、開水路によりかんがいている。

4. 営農状況

変更なし

本地区では、個別農家による零細経営とした営農を行っており、水稻を中心に営農している地域である。

5. 地域環境の概略

変更なし

本地区は、福井市の南西部位置する山間地で、羽坂集落の農地が広がる地域である。

第3章 基本計画

第1節 計画の要旨

1. 要旨

変更なし

神田谷ため池は、地震時における安定性に欠け、大雨時には堤体からの越流が懸念されていることから、堤体崩壊の危険が極めて高い状態である。よって本事業により盛土、漏水対策並びに、斜樋等を整備することで、地震に強い安全な施設とする。

2. 事業別面積

土地利用区分 工区	農業用排水施設					計 (ha)	備考
	旧田 (ha)	新規田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	その他		
(") 用水改良	(") —	(") —	(") 6.4	(") —	(") —	(") 6.4	
計	(") —	(") —	(") 6.4	(") —	(") —	(") 6.4	

第2節 営農計画

変更なし

本地区では、現在作付けされている水稻を今後も作付けしていく計画である。

第3節 環境との調和への配慮

変更なし

施工の際は、建設機械は排出ガス対策型建設機械、低騒音低振動型建設機械の使用に努め、大気環境の汚染及び騒音・振動を防止する他、ドライ施工を心がけ、濁水の発生軽減に努める。また、施工による建設廃材の発生を可能な限り抑制又は、リサイクルする他、野生生物への配慮として、原則、地区内発生土を利用し多様な緑地等の保全に努める。

第4節 計画基本事項

変更なし

1. 農業用排水施設事業

ア) 用水計画

- ・確 率 1 / 10
- ・連続干天日数 27日 (1997年)
(福井地方気象台福井観測所1993年～2022年 [30年間])

第4章 工事又は管理の要領

変更なし

第1節 工事の内容

1. 農業用排水施設事業

ア) 用水計画

- ・ため池工 1.0式

第2節 予定工期

(〃) (〃)
令和 6 年 ～ 令和 9 年

第3節 管理の要領

本事業により設置された農業用施設は、福井市が管理する。

第5章 換地計画の要領

第1節 換地計画樹立の必要性

変更なし

該当事項なし

第2節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

変更なし

換地区	地積の基準
	該当事項なし

2. 農用地集団化の方法

変更なし

区分 換地区	地帯別 グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置選択	1戸当たり 目標団地数	区画畦畔の 取り扱い
		該当事項なし		

3. 非農用地の換地方針

変更なし

該当事項なし

4. 清算の方法

変更なし

該当事項なし

第3節 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入に係る地積

変更なし

単位:ha

用途	区分	機能交換に係る土地				一般 国有地	合計
		国有地	県有地	市町村有地	計		
			該 当 事 項 な し				
	計						

第4節 換地処分の時期に関する特則

変更なし

該 当 事 項 な し

第6章 費用の概算

(令和 5 年度)
令和 7 年度価格

区 分	事業費 (千円)	事務費 (千円)	総事業費 (千円)	備 考
全 区	(100,000) 150,000	(") -	(100,000) 150,000	
計	(100,000) 150,000	(") -	(100,000) 150,000	

第7章 効 用

(令和 5 年度)
令和 7 年度価格

区 分	年 総 効 果 (便 益) 額 (千円)	年 増 加 農 業 所 得 額 (千円)	備 考
食料の安定供給の確保 に関する効果	(3,019) 5,702	(△ 9) △ 11	(1.09) 総費用総便益比： 1.06
作物生産効果	(3,404) 4,228	(") -	(") 総所得償還率： - %
営農経費節減効果	(△ 322) 1,547	(") -	(") 増加所得償還率： - %
維持管理費節減効果	(△ 63) △ 73	(△ 9) △ 11	
農村の持続的発展 に関する効果	(") 1,730	(") -	
災害防止効果(農業)	(") 1,730	(") -	
農村の振興 に関する効果	(") 2,713	(") -	
災害防止効果(一般)	(") 2,713	(") -	
多面的機能の発揮 に関する効果	(") 293	(") -	
災害防止効果(公共)	(") 293	(") -	
そ の 他 効 果	(801) 796	(") -	
国産農産物 安定供給効果	(801) 796	(") -	
計	(8,556) 11,234	(△ 9) △ 11	

第8章 他の事業との関連

該 当 事 業 な し

第9章 計画概要図

別 添 図 面 参 照

事業の負担区分の予定及び地元負担の予定基準

1 事業費の負担区分の予定 (令和 5 年度)
令和 7 年度価格

1) 総事業費
 (100,000) (100,000)
 ・農業用排水 150,000 千円也 [事業費 150,000 千円也]
 (")
 [事務費 - 千円也]

2) 負担区分

(5)

【農業用排水施設事業】

令和 7 年度価格 (千円)

区 分		補 助 率	金 額	計	
国 庫 補 助	事 業 費	(") 55.00 %	(55,000) 82,500	(55,000) 82,500	
	事 務 費	- %	-		
県 費	事 業 費	(") 35.00 %	(35,000) 52,500	(35,000) 52,500	
	事 務 費	(") - %	(") -		
分 担 金	福 井 市	事 業 費	(") 10.00 %	(10,000) 15,000	(10,000) 15,000
		事 務 費	(") - %	(") -	
	地 元	事 業 費	(") - %	(") -	(") -
		事 務 費	(") - %	(") -	
計		事 業 費	(100,000) 150,000	(100,000) 150,000	
		事 務 費	(") -		

2 地元負担の予定基準 変 更 な し
該 当 事 項 な し

3 負担団体 変 更 な し

福 井 市

神田谷地区 ため池等整備事業（防災重点緊急整備型）によって造成された施設の予定管理方法

- 1 管理者 変更なし
福井市

2 管理すべき施設の種類の

種類	名称	位置	施設の規模	備考
ため池	() 神田谷	() 福井市羽坂町地係	() () 堤長34.0m×堤高6.4m () V=5,400m ³	

- 3 貯水、放流、取水又は排水に関する基本的事項 変更なし
当該施設は農繁期におけるかんがい用水貯水を目的とする。但し、地震、豪雨等により堤体の弱体化が想定される際には、緊急放流を行うものとする。

4 管理に要する費用の概算

(1) 費用の概要 (令和 5)
令和 7 年度価格

種類	年間 維持管理費	耐用 年数	耐用年数間の 合計	10 a 当り 年負担額	備考
ため池	(172) 196 千円	() 80	(13,760) 15,680 千円	(2,688) 3,063 円	() A = 6.4 ha

(2) 負担の方法 変更なし
受益の地積割りに賦課する。

- 5 その他管理方法に関する基本的事項 変更なし
施設の管理は福井市が定める管理規定に基づいて行う。

一 定 地 域 調 書
(変更なし)

一 定 地 域 調 査 書

【農業用排水施設】

神田谷地区

市 町 村	大 字	字	地 域									
福 井 市	羽 坂 町	24	44-1	44-2	62	63	64	65-1	65-2	70	71	
			72	73	74	75	76	77	78			
		30	50	57	58	59	60	61	62	63	64	
		33	42	43	44							
		34	16-1	23-1	24	25						
		37	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
			41	42	43	44-1	44-2	45	46	47	48	
			49	50	51							

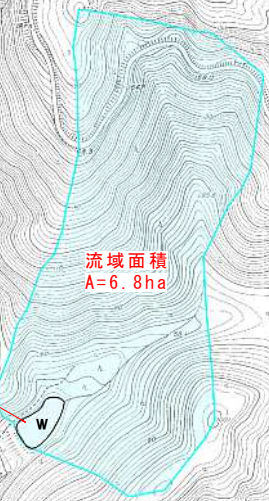
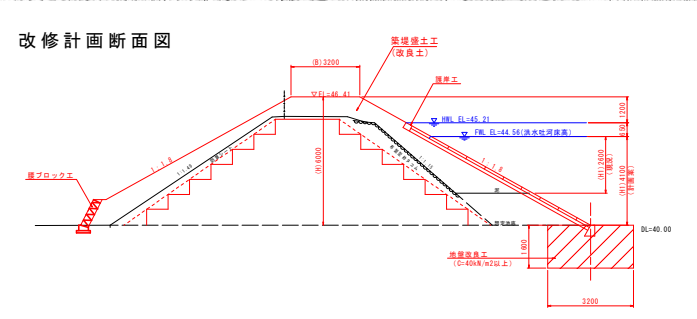


県営土地改良事業 神田谷地区(農業用排水施設(ため池等整備(防災重点緊急整備型))事業)

計画平面図 (R7年度 第1回変更前)



Scale = 1:2500 (A1)
0m 100m 200m



神田谷

受益面積①
A=0.7ha

全体受益面積
A=6.4ha

受益面積②
A=5.7ha

凡例		
色別	名称	事業量
	受益農用地	6.4 ha
	計たため池	1ヶ所
画		

事業概要		
主要工事	◆堤体工	
	築堤盛土工	1 式
	張ブロック工	1 式
	◆洪水吐工	
	洪水吐工	1 式
	◆取水施設工	
	斜樋工	1 式
	底樋工	1 式
	◆仮設工	
	仮設道路工	1 式

受益面積	6.4 ha
全体事業費	100,000 千円
事業主体	福井県

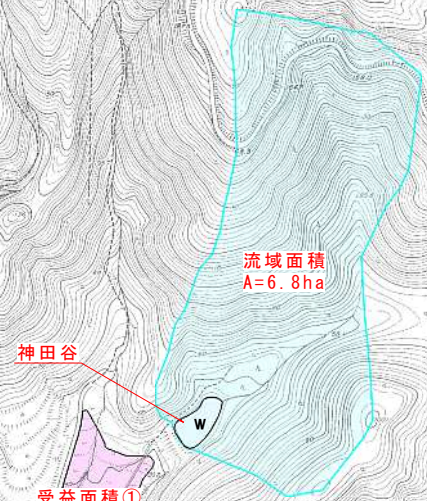
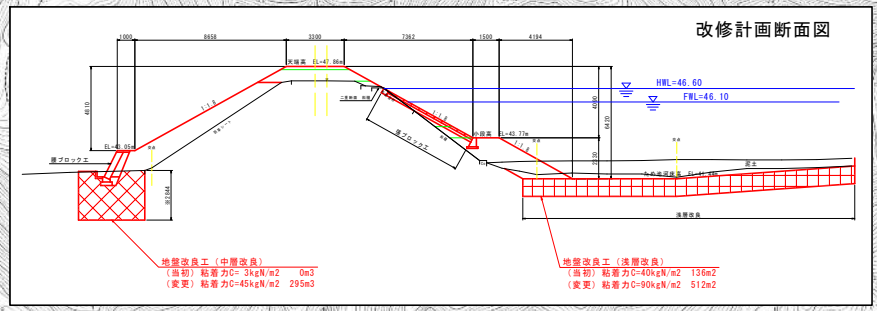


県営土地改良事業 神田谷地区(農業用排水施設(ため池等整備(防災重点緊急整備型))事業)

計画平面図 (R7年度 第1回変更後)



Scale = 1:2500 (A1)
0m 100m 200m



神田谷
受益面積①
A=0.7ha

全体受益面積
A=6.4ha

受益面積②
A=5.7ha

凡例		
色別	名称	事業量
	受益農用地	6.4ha
	計たため池	1ヶ所
画		

事業概要		
主要工事	◆堤体工	
	築堤盛土工	1式
	張ブロック工	1式
	◆洪水吐工	
	洪水吐工	1式
	◆取水施設工	
	斜樋工	1式
	底樋工	1式
	◆仮設工	
	仮設道路工	1式

受益面積	6.4ha
全体事業費	150,000千円
事業主体	福井県

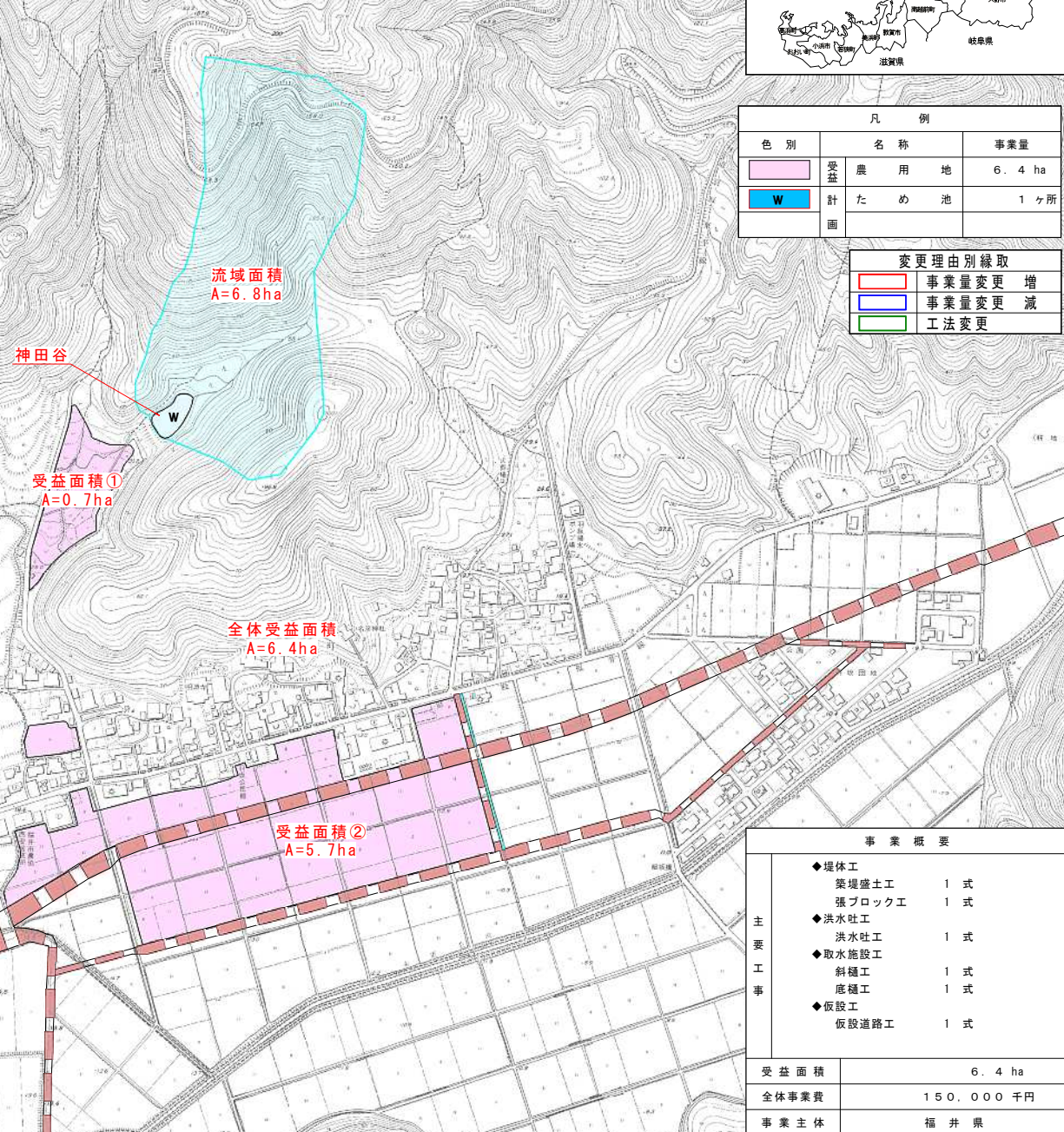
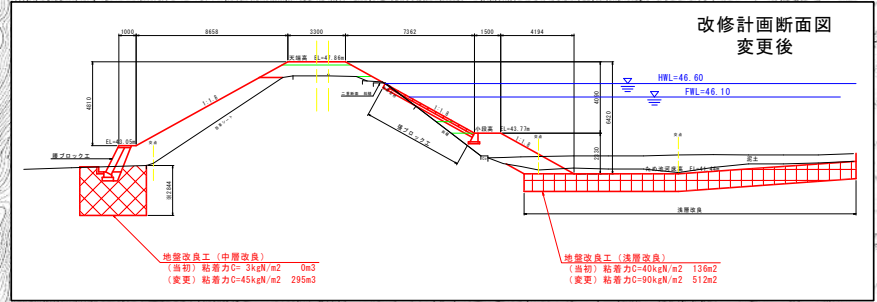
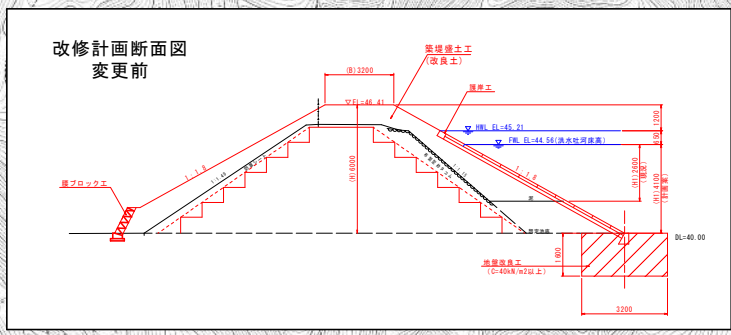


県営土地改良事業 神田谷地区(農業用排水施設(ため池等整備(防災重点緊急整備型))事業)

変更説明図 (R7年度 第1回変更)



Scale = 1:2500 (A1)
0m 100m 200m



凡例		
色別	名称	事業量
	受益農用地	6.4ha
W	計たため池	1ヶ所
	画	

変更理由別縁取	
	事業量変更増
	事業量変更減
	工法変更

【事業量変更】
 <ため池工>
 ・詳細設計および土質調査の結果、堤体安定計算上ため池上・下流側基礎地盤の粘着力が不足し地盤改良が必要であることが判明したため、浅層改良および中層改良を増工したい。

中層改良 事業量： 0m3 → 296m3 増工
 浅層改良 事業量： 136m2 → 512m2 増工
 事業費： 40,000千円 増

事業概要	
◆堤体工	
築堤盛土工	1式
張ブロック工	1式
◆洪水吐工	
洪水吐工	1式
◆取水施設工	
斜樋工	1式
底樋工	1式
◆仮設工	
仮設道路工	1式

受益面積	6.4ha
全体事業費	150,000千円
事業主体	福井県